



福東排水機場4台目のポンプ増設工事の現場見学会を開催します。

～ポンプの全容が見られるのは今です！～

概要

福東排水機場は、岐阜県安八郡輪之内町を流れる大樽川が揖斐川に合流する地点に設置されています。大雨の時、揖斐川の水位上昇により、大樽川から揖斐川への自然排水ができなくなった時、排水ポンプを運転し大樽川の水を揖斐川へ強制的に排水する施設です。

福東排水機場はこれまで、3台のポンプが稼働(排水量 17.88m³/s)してきましたが、今年度4台目のポンプを増設し計画排水量(排水量 26.0m³/s 完成機場)の排水が可能となります。

工場で製作された4台目のポンプは排水機場に搬入し順次、据付作業を行います。据付作業に先立ち、4台目のポンプを地域の皆さんに見て頂く「現場見学会」を開催します。

ポンプは、据付作業の後では床下や水中に水没することから、ポンプの全容が見られるのは今しかありません。

1. 開催日時：平成25年12月 3日(火) 9:30～11:00

* 当日は、小雨決行とさせていただきますが、洪水の発生または予想される場合及び气象台から洪水に関する注意報・警報等が発表されている場合には中止とする場合があります。

2. 開催場所：福東排水機場 構内(養老町大巻) * 添付資料「案内図」参照

3. 説明者：国土交通省 木曾川上流河川事務所

4. 見学者：地域の皆さん、輪之内町役場の職員ほか

5. 解 禁：指定無し

6. 配布先：岐阜県県政記者クラブ

7. 問合せ先：国土交通省 中部地方整備局

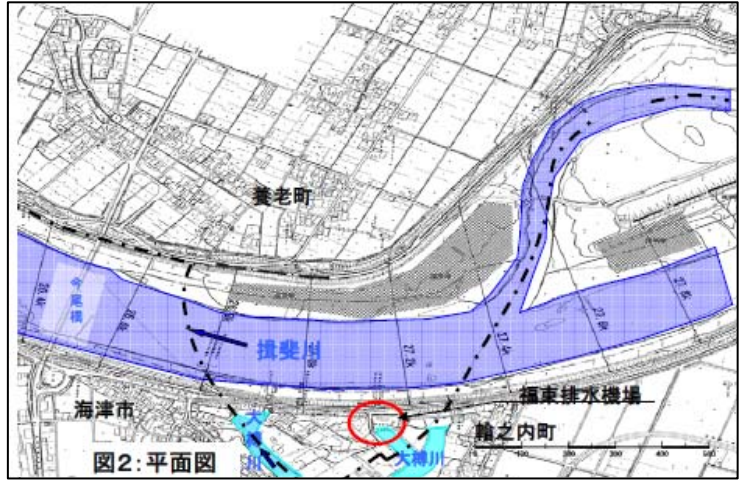
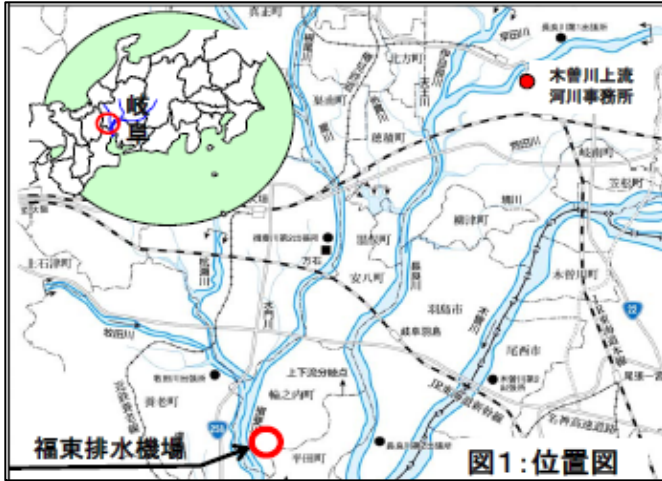
木曾川上流河川事務所 TEL058-251-1321(代表) FAX058-251-4301

副 所 長 上 野 広 志

施設保全対策官 岡 智 明



●福東排水機場 案内図



●4台目のポンプの主な仕様

○ポンプ形式等

- ・ポンプ口径 : 1,800mm 立軸斜流式
二床式(Ⅱ形標準Ns)
- ・排水能力 : 8.12m³/s
- ・ポンプ製作に用いた主要材料
ケーシング : 二相ステンレス鋼(S82122)
主軸 : ステンレス鋼(SUS304)
羽根車 : ステンレス鑄鋼(SCS13)

○主原動機等

- ・デーゼルエンジン(740KW)

○除塵設備

- ・連続式自動除塵機(前面搔上背面降下式)
- ・除塵設備製作に用いた主要材料
スクリーン、フレーム他 : ステンレス鋼(SUS304)

●福東排水機場内及びポンプの特徴

今回増設する4号ポンプは、一般的な鑄物製でなく鋼板を溶接し製作する「製缶製」と呼ばれる新しい技術により製作しています。

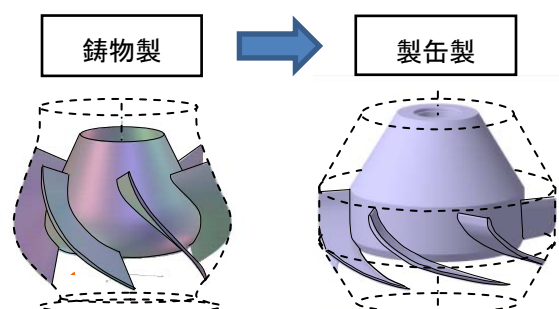


ポンプ組立イメージ



鑄物製から「製缶製」という新技術を採用

(製缶: 鋼板を切断、曲げ、溶接して製作する方法)



製缶製のイメージ